



第30回
二中地区文化祭



44号
平成29年2/1
二中地区市民委員会
文化広報部発行
電話 824-3588
FAX 824-3553



二中地区文化祭を終えて

館長 浜田 衛

11月20～27日にわたり、二中地区文化祭が盛大に開催されました。準備から当日までご協力くださった市民委員会や同好会、そして農産物を提供してくださった農家組合の皆様、ありがとうございました。

さて、今回は文化祭当日までの準備の一端を書いてみました。9月13日常任委員会を開く。文化祭の概要及び開催日を決定。9月25日同好会代表者会議を開く。文化芸術展について同好会の協力を願う。10月16日実行委員会を開く。各係員の役割分担の確認。例年どおり文化芸術展や農産物展示即売会を行う事を決定。

11月9日農産物展示即売会の打ち合わせを開く。当日の役割分担等を確認。今年、農産物の試食を提供する事を決定。

11月18日新治福祉センターより展示用パネルを借用し、公民館へ搬入。

11月19日文化芸術展（20～27日）の準備を行う。

11月25日前日に雪が降るも快晴。

午前中は、真鍋小の楽器搬入。午後にはトラック2台でテント13張搬入。その後、都和公民館より机32台搬入。11月26日会場の飾り付けを行う。館外ではテント張りや机の設置などの模擬店の会場設営を行う。

それ以外にも、模擬店の材料の仕入れ、農産物の受け入れなど沢山の準備作業がありました。多くの方々にご来場いただき、大盛況のうちに無事終了できた事を心より感謝申し上げます。



土浦睦友会（太極拳）

海野 孝

私たち睦友会は、当公民館の講座より同好会として発足し、30年間活



動しています。現在、会員22名（男5名）毎週水曜日午後1時から、公民館集會室で、高橋福美子先生のご指導の下、「会員相互の和を何よりも大事にし、太極拳の稽古を通して、心と身体の健康を増進することを目的とする」を基本理念として活動を続けています。会員の経歴は様々ですが、初心者もベテランも、それぞれの技量に応じて、高橋先生の丁寧な指導と会員相互の教え合いにより、楽しく活動をしています。太極拳に興味をお持ちの方の見学そして入会をお待ちしています。

農産物提供者御芳名

※順不同 敬称略

◆木田余東

吉田 信茂 殿岡 一男

鳥羽 久良 鳥羽 博司

鈴木 正男 羽成 勇

松浦 裕之 酒井 義雄

渡部 芳浩 岩瀬あさ子

羽成 照昭 今泉 重憲

松浦 将夫 坂井 昇

松浦 春夫

◆木田余沖

黒田 茂夫 小野 一男

藤崎 孝一 小野 和子



農産物展示即売会

一葉会(絵手紙)

井坂 静子

庭に咲いている花や野菜、果物など身近な画材をはがきに描いて短い言葉を添える絵手紙は、描いても、もらっても心弾ませてくれる楽しい便りです。

初めて絵筆を持つ方にも楽しく取り組めるよう、講師の北岡先生が細やかに指導して下さいます。

「へたでいい、へたがいい」という言葉のもと、和気あいあいと楽しく取り組んでいます。年賀状、暑中見舞いは勿論、各月の行事にもアイデアに満ちた作品が出来上ります。年1回の文化祭には、毎月の講座での力作を額に入れて発表しました。

同好会は月1回第2水曜10時〜12時です。入会をお待ちしています。



のびのびストレッチング

南川 哲子

この運動は「セラバンド」という強度別に色分けされたゴムチューブを使って行う筋力トレーニングです。自分のペースで無理なく運動が出来るので、日常あまり使わない筋肉をゆるやかにほぐしながら運動不足を解消し、いつのまにか腰痛や肩こりなどが楽になったりと、うれしい効果が表われてきます。

時々、今高先生のユーモアにあふれた話術でみんなを笑わせ、和やかな雰囲気でのトレーニングで時間が過ぎていきます。



セラバンドトレーニングは医療現場で機能回復訓練に先生が実践しておられ、いい結果をもたらしているそうです。年を重ねても続けられるストレッチで健康に気をつけられたらと思っています。

スイング同好会(カラオケ)

池田 友子

沢山あるサークルの中、私達は、月4回、毎週火曜日、カラオケを練習しています。年令はさまざま、お会いすれば「元氣？寒いね、毎日が速いね、年はとりたくないね、階段つらく一歩一歩、一息つかないと登れないよ」などとなにげない会話をしながら、部屋に入る皆さんのここにこする顔を見るとほっとします。

講師は緑大佳世先生です。やさしく思いやりを持って、私達に指導して下さいます。先生の幅広い活動の中で、昨年5月に他のカラオケ仲間達と、市役所のホールにて発表会をしました。会も昭和から始まり、長い方は40数年籍をおいています。これも公民館があり、事務局の皆さん方の優しい気持ちのおかげで長く続く事ができています。ありがとうございます。



- ◆木田余西
 - 小野 俊之
 - 小野 丹生
 - 遠藤 繁
 - 小林 徹
 - 小野 忠一
 - 川島 一男
 - 野口 憲一
 - 藤崎 武男
 - 岡田 明
 - 小野 俊雄
 - 久松 正人
 - 高原 芳夫
 - 小野 昭夫
 - 天谷 了子

- ◆木田余中
 - 松浦 和義
 - 山本 悦子
 - 久松 武治
 - 山本 徹夫
 - 山本 衛
 - 久松 良次
 - 山本 徹夫

- ◆西真鍋
 - 羽方 文弥
 - 塙 一男
 - 塚本 進
 - 柳澤 朝子
 - 軽部 信二
 - 岩浪 英一
 - 松岡 勇
 - 岩浪 信一
 - 須藤 恵一

- ◆東真鍋
 - 海老原 一郎
 - 菊田 明
 - 菊田 保男
 - 吉田 進
 - 間中 浄
 - 菊田 泰弘
 - 菊田 忠良

- ◆殿里西
 - 岡田 寿夫
 - 小沼 一雄
 - 岡田 清
 - 岡田 孝雄
 - 岡田 文男

- ◆木田余東台
 - 南川 幸之進

平成 28 年度市民委員会専門部事業報告

主な担当事項	実施月日	事業内容
福祉部 地域福祉への参加協力 ふれあいネットワークへの参加協力	7月3日	福祉映画鑑賞会 「東京家族」
	8月30日	窓愛園の夏祭りへの参加協力 (バーベキュー)
	2月予定	福祉に関する講座
	今年度も、地域の人が喜んで集いコミュニティづくりを重ねていくことが地域づくりの基盤であると話し合い、スタートしました。最初に映画鑑賞です。家族関係のあり方も人それぞれ…最後にたどりつくのは、やはり我が家と実感しました。続いて窓愛園の園庭で園児たちとバーベキューを楽しみました。2月には福祉講演会を予定しています。皆様どうぞお出かけください。	
安全部 交通安全思想の啓発 防災防犯活動の推進	毎月第2火曜日	防犯パトロール (真鍋地区)
	4月2日	「真鍋の桜を楽しむ集い」 参加協力
	12月13日	新消防庁舎、新土浦協同病院 視察研修
	3月中旬予定	AED 講習会 (一般市民向け)
	安全部では、毎月第2火曜日に市民会館付近を2班に分けてパトロールを行っていますが、事故に遭遇したことはありません。行き会う人からの「ご苦労様」という挨拶で報われています。「真鍋の桜を楽しむ集い」では、遠方よりみえた方に自慢の桜を案内出来る事で寒さも和らぎました。 新消防庁舎視察研修においても、安全部員として見識を広めました。	
スポーツ健康部 各種スポーツレクリエーション活動 健康づくり 健康教室	6月29日	バスハイキング (日光霧降高原 60名参加)
	8月7日	ラジオ体操 (なでしこ) 参加協力
	10月9日	二中地区市民体育祭 (雨天の為前年に続き2年連続中止)
	11月4日	バスハイキング (群馬県藤岡桜山公園 66名参加)
	2月予定	歩く会 参加協力
	日光霧降高原は、一面霧で5m先が見えず、初めての経験で皆ビックリしていました。ニッコウキスゲも咲いていましたが近くしか見ることができず残念。藤岡桜山公園は晴天に恵まれ、7000本の冬桜の小さい花が一面に咲き、その中を皆楽しく歩きました。厳冬を越して春を迎えると、改めて花びらの大きい花が咲くそうです。	
環境部 ゴミの減量化資源化運動 環境美化 水質浄化運動 花いっぱい運動	5月28日	花いっぱい運動、グリーンカーテン運動
	11月5日	土浦市環境展 協力(環境マップの作成、出展)
	12月	ポイ捨て防止看板作成、設置
	環境部は、部員と公民館職員皆様の活動により、第45回「花いっぱい運動」に最優秀賞を、県の「花と緑の環境美化コンクール」では、茨城新聞社長賞受賞という成果をあげました。また、土浦市主催環境展への参加協力もしております。環境問題は身近で重大なことであり、地球温暖化対策等は世界的に取り組まれています。環境を守っていきましょう。(P.8に花壇の写真を掲載しています)	
青少年育成部 非行防止キャンペーン 地域と学校との連携強化 親子教室 講演会 など	年10回	チャレンジクラブ事業
	8月28日	地域パトロール (鹿島神社例大祭時)
	チャレンジクラブは、挨拶から始まり筑波山登山やサイクリング、うどん打ち、絵手紙、スカイツリー見学など楽しく充実した活動をしています。私たち青少年育成部は、子どもたちを温かく見守り、その成長する姿に喜びを味わっています。今年度は、新しく出来た土浦市消防庁舎の見学も行いました(9月23日)。	
文化広報部 広報紙発行 文化講演会の開催 公民館講座への参加推進	9月1日	広報紙「やすらぎ43号」発行
	2月1日	広報紙「やすらぎ44号」発行
	1号発行に付き、編集会議などで約20時間を費やします。皆様からの寄稿により今年度も無事に発行することができました。ありがとうございました。	

※上記以外に下記の事業に参加協力しました。

☆二中地区文化祭(11/20～27) ☆合同視察研修 ☆「土浦市まちづくり市民会議」(土浦市)

後期公民館講座



☆うさぎ先生と筋活！エクササイズ☆



☆使い勝手のよい「小座布団」をつくらう☆



☆不思議な多肉植物の世界☆



☆楽々クッキング☆



☆ソフトヨガで楽しく健康！☆



☆スポーツ自転車に乗る前に☆



☆復活！山ガール☆



☆ローカルヒストリー☆

中區子ども会育成会紹介

3

前々回より3回にわたり紹介してきましたが、今回で終了となります。(原稿はH28・11月にいただいたものです)

木田余東台

会長 高橋 弥生・石井 裕美

木田余東台子ども会育成会は、平成28年度、124世帯・児童数159名で、子ども会の自主的運営を補助し、子ども会活動の振興を図るとともに、子どもの健全育成を目的として活動しています。

年間行事としては、歓送迎会、年5回の廃品回収、地域外活動(バス旅行)、八坂神社祭礼、市民体育



八坂神社祭礼(二中地区公民館にて)

祭、クリスマス会などがあります。

バス旅行は、キッザニア東京に行き、子どもたちが真剣に楽しんで職業体験をしている姿が見られました。祭礼は、地域の皆様、木田余・木田余西台の育成会の皆様と一丸となって、盛大に行うことが出来、良い思い出となりました。

今年度の活動も、半分を切ってしまいました。協力してくれる地域の皆様への感謝の気持ちを忘れず、子どもたちが安全に、楽しく活動に参加出来るよう、最後まで力を合わせて頑張りたいと思います。

木田余西台

会長 佐藤 愛・佐々木 好美

木田余西台子ども会育成会は、32世帯40名の子どもたちとその保護者で地域の方々に支えていただきながら活動しています。

春にはクリーン作戦でゴミ拾いをしたり、バス遠足では、今年は横浜で楽しい一日を過ごしました。夏には木田余、木田余東台子ども



チキンラーメンファクトリー

会育成会の方々と協力して行う祭礼、秋には市民体育祭、冬にはクリスマス会とお別れ会があります。

その他には廃品回収が年に4回あります。一年間いろいろな活動を通じて団体行動の中のルール、協力する事の大切さ、歳の違う仲間とのコミュニケーション能力を身につけていければと思っています。

若松町

会長 柳沢 優子

若松町子ども会育成会は、80世帯、109名の児童生徒で構成され、年間20以上の行事を企画・活動しています。毎回多くの子どもが参加し楽しんでいきます。

町内には特別養護老人ホーム静霞園があり、様々な行事で訪れています。6月の訪問では高学年の奏でるリコーダーに合わせて歌ったり、一

緒に花の壁飾りを作ったりしました。子どもたちとの作業を大変楽しんで頂き、作品の完成を喜び合いました。子どもたちの「また来年来ます」の約束の言葉に目を潤ませる方もいました。夏祭りではお神輿をかついで見せたり、もちつきでは目の前でおもちをついたりします。



静霞園訪問

6月のバス旅行では羽田空港散策を楽しみました。8月は二日間の夏祭り、ラジオ体操で絆を深めました。12月にはクリスマス会ともちつきを予定しており、心待ちにしている子どもたちも多いようです。

年間を通して楽しい行事を企画し、地域の方々のお力をお借りしながら育成会活動をしています。

東都和

会長 酒井 由香

東都和子ども会育成会は、現在小学生11名、中学生8名で小学生が中心となって活動しています。

行事としては、年に4回の廃品回収、親子レクリエーション、夏・冬祭り、ラジオ体操、市民体育祭、今年初めて参加のビーチボールバレー大会、クリスマス会などがあります。6月の親子レクリエーションは、毎年恒例となっているデイズニールランドへ行ってまいりました。天候にも恵まれとても良い思い出になったのではないかと思います。



東京ディズニーリゾート

年々子どもの人数が減っており、大変なこともあります。町内のご協力もあり活動することができ、感謝いたしております。

今年度もあと少しとなり、行事も残りわずかとなりました。これからも怪我のないよう、子どもたちのよい思い出の1ページになれるように育成会活動を行ってまいりたいと思います。

祝 創立70周年 記念式典

平成28年11月19日、体育館にて創立70周年記念式典が開催されました。

式典では、来賓の方々、在校生、保護者出席のもと、栗原権右衛門氏(第17回卒業)による「科学する心を持つ」との講演がありました。また、真鍋小学校四年生の合唱と、小中一貫教育としての合同演奏も披露されました。

その他にも、竹林伐採による「山紫水明の地に 偉人現る」(創建時の理念)の復元、記念誌の発行等が、多くの方々の協力を得て実現できました。

(※日本電子(株)代表取締役社長)



新着図書紹介

- | | |
|---------------|-------------------|
| 落陽 | 朝井まかて |
| 陸王 | 池井戸 潤 |
| 海と山のピアノ | いしいしんじ |
| 蜜蜂と遠雷 | 恩田 陸 |
| 日本人はどこから来たのか? | |
| 消滅世界 | 全部レンドンーやせるおかず作りおき |
| 村田沙耶香 | 柳澤 英子 |
| 村田沙耶香 | 蓮實 重彦 |
| 伯爵夫人 | 荻原 浩 |
| 海の見える理髪店 | 又吉 直樹 |
| 夜を乗り越える | ガラパゴス(上・下) |
| | 相場 英雄 |
| | 辻村 深月 |
| | 角幡 唯介 |
| | 海部 陽介 |
| | 東京會館とわたし(上・下) |
| | 漂流 |



式典会場



合同演奏



旧校舍玄関



旧体育館



現校舍全景

(建物の写真は「70周年記念誌」より)

町内ウォッチング

木田余地区資源保全会

第二弾「今、木田余が熱い!!」 「節分豆まき」

節分には、豆まきをします。「鬼は外、福は内」と言いながら、そして年の数(数え年)だけ豆を食べます。節分は、季節を分けるという意味があり、季節の変わり目ということ。日本には四季があり、季節の変わり目は年に4回(立春、立夏、立秋、立冬)です。季節の始まりの節分は年に4回ありますが、現在の節分は2月3日の1回です。その理由は、旧暦では立春が一年の始まりとされており、その前日が大晦日節分となるからです。

近年、核家族化や少子化により豆まきをする家庭が減少しており、豆まきを知らない子ども達が増えております。

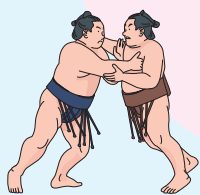
このようなことから、寶積寺では檀信徒の方々や子ども会育成会、木田余地区町内会の皆さんと協力し合って、平成25年から子ども達を対象に境内で大相撲の関取にも参加いただき豆まきをして、子ども達と力

士との交流の場にしております。

平成28年2月には、幕内力士の荒鷲(わらび)関に来ていただき、平成29年には、荒鷲関と地元土浦市出身の関脇高安関が豆まきに来てくださる予定(1月29日)です。

二中地区の皆さんも「熱い木田余」のイベントに参加してみませんか。
(寶積寺住職 飯山 孝之・記)

荒鷲関が地元の人と記念写真



関取が子ども達に豆まき



住職のお話 (開会行事)

第45回「花いっぱい運動」……最優秀受賞 第44回「花と緑の環境美化コンクール」……茨城新聞社長賞受賞



最優秀賞

土浦市二中地区市民委員会環境部

平成28年度
第45回花いっぱい運動
土浦市まちづくり市民会議



第44回
花と緑の環境美化コンクール

茨城新聞社長賞

平成28年11月30日
大好き いばらき 県民会議

編集後記

猛暑にもめげず華やかに咲いていた玄関前の花にたくさん元気をもらいました。各賞受賞おめでとうございます。また春の花が楽しみです。